

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月1日

事業所名 子どもの広場今池

保護者等数(児童数)62

回収数 62

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	58	3	1				注意散漫にならないよう、留意していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	52	6	1	3			職員の育成にさらに取り組んでいきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	25	4	6			構造上難しい面もありますが、さらに配慮していきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	58	2	1	1			モニタリングを丁寧に行い、個別支援計画を作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	47	11		4			特性、発達に適した活動で、かつ楽しい企画を特に長期休暇等には準備します。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	19	21	18		・参加してないから分からない	状況が許されれば、社会体験活動を3~4か月に1回程度企画、周知します。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	55	5		2			受付窓口にて、定期的に説明をするように努めます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	50	11		1		・先生がかかわると、子どもが嫌がることや苦手なことなどの伝達がされてない。同じことを聞かれる。月1なので伝え合える機会が少ない。	進捗状況、個々の状況を共有するように努め、子どもにも負担がかからないよう努めます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	50	9	1	2			相談を受けるのを待つのではなく、面談の機会を増やしていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	22	8	21			2020年2月に体験者からお話を聴く会、9月にマカトンセミナーを予定しましたが、延期している状況です。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32	9	1	20		今はもういないが、前にいた人は、すぐに対応してくれ安心できた。今は誰が対応してくれるかわからない。	毎週会議を開き、職員間での情報共有、迅速・適切な対応に努めていきます。対応職員がわかりやすいよう配慮します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	49	7	1	5			支援の終了時に短時間、保護者と情報交換をしています。その内容は毎週会議を開き、職員間で情報共有に努めています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	41	8	3	10		・活動概要、行事予定については満足 ・コロナで活動も少ないのではと思ってます。	次月の予約確定表を返るとともに、次々月の活動内容、行事予定を発信しています。連絡体制等は、掲載場所を周知します。
14 個人情報に十分注意しているか	51	4		7			十分留意する旨、改めて職員に周知徹底します。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	18	6	17			マニュアルを見やすい場所に設置します。療育中の訓練は避けていましたが、今後は実施方法を考え実施したいと思います。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	14	4	32			怖がらせない方法で非常災害時に必要な訓練を定期的に行っていきます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	56	5			1	この先生あつているなというときは嫌がらずに行く。あつている先生がいなくなると嫌がる頻度が増す。	子どもの達成感、笑顔を大切にします。
	18 事業所の支援に満足しているか	56	5	1			先生がこころ代わる。先生によって子どもの意欲を引き出すことの差がある。	職員の育成にさらに取り組んでいきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。